

# フロムあらかわ

No.19



荒川砂防出張所からのお便りです。



猩々袴(しょうじょうばかま)

## 荒川砂防70年のあゆみ

4月1日をもって荒川砂防出張所と松川砂防出張所を統合し、「吾妻山山系砂防出張所」となります。荒川流域の砂防の歴史を振り返ってみました。

明治33年(1900) 福島県が荒川流域の砂防により砂防事業を開始される。

大正10年 地蔵原堰堤着手(大正14年完成)

昭和11(1936) 荒川流域が直轄砂防施工区域に編入される。内務省荒川砂防工場を土湯村に設置。

荒川第1砂防堰堤着手(昭和12年完成)。荒川第2砂防堰堤着手(昭和16年完成)

昭和12年 荒川第3堰堤着手(昭和15年完成)

昭和16年 川上第1砂防堰堤着手(S21完成)

昭和22年 キャスリン台風。東鴉川第1砂防堰堤着手(昭和25年完成)

昭和23年 東鴉川第2砂防堰堤着手・完成(改築平成7~11年)

昭和24年 キティ台風。荒川第6砂防堰堤着手(昭和25年完成)

昭和25年 荒川第7砂防堰堤着手(昭和26年完成)

(松川流域が直轄砂防施工区域に編入される。松川砂防出張所を設置。)

昭和26年 荒川第5砂防堰堤着手(昭和28年完成)。荒川第8砂防堰堤着手(昭和27年完成)

昭和27年 東鴉川第3砂防堰堤着手(昭和28年完成)

昭和28年 塩の川1砂防堰堤着手(昭和29年完成)

昭和29年 東鴉川第4砂防堰堤着手(昭和32年完成)

昭和30年 塩の川第4砂防堰堤着手(昭和31年完成)

昭和32年 荒川第10砂防堰堤着手(昭和40年完成)

昭和34年 荒川第9砂防堰堤着手(昭和41年完成)

昭和42年 荒川第11砂防堰堤着手(昭和47年完成)

昭和46年 東鴉川第5砂防堰堤着手(昭和47年完成)

昭和47年 塩の川第2砂防堰堤着手(昭和51年完成)

昭和49年 荒川流路工着手(平成11年概成)

昭和54年 荒川第12砂防堰堤着手(昭和59年完成)。東鴉川第6砂防堰堤着手(昭和58年完成)

昭和55年 塩の川第3砂防堰堤着手(昭和61年完成)

昭和60年 荒川第13砂防堰堤着手(平成14年完成)

昭和62年 塩の川第5砂防堰堤着手(平成11年完成)

平成13年 荒川遊砂地大暗渠砂防堰堤着手(平成19年3月完成)

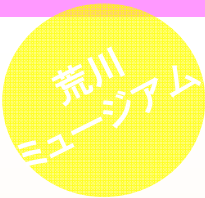
平成15年 塩の川第6砂防堰堤着手

平成19年 須川第2砂防堰堤着手

平成20年 荒川遊砂地第3床固工完成(荒川遊砂地完成)



※紫色の字は登録有形文化財の堰堤を表しています。



# 荒川流域の登録有形文化財

砂防施設

前回に引き続き、平成20年6月に有形文化財に登録された堰堤を御紹介します。

東鴉川第3砂防堰堤



昭和27年に着手し昭和28年に完成しました。  
高さ15m、長さ65.5mの砂防堰堤です。

東鴉川第4砂防堰堤



昭和29年に着手し昭和32年に完成しました。  
高さ12m、長さ67mの砂防堰堤です。

塩の川第1砂防堰堤



昭和28年に着手し昭和29年に完成しました。  
高さ15m、長さ47mの砂防堰堤です。

塩の川第4砂防堰堤



昭和30年に着手し昭和31年に完成しました。  
高さ15.5m、長さ56mの砂防堰堤です。

## 平成21年4月1日誕生！ 吾妻山山系砂防出張所！

所在地は現在の荒川砂防出張所(福島市荒井)となります。今までと同様、よろしくお願ひします。

担当範囲は...  
荒川流域、須川流域、松川流域です。

お問い合わせはこちら  
(ご意見・ご感想・砂防に関すること)

〒960-2156  
福島県福島市荒井字地藏原甲2-14  
国土交通省 福島河川国道事務所  
荒川砂防出張所 フロムあらかわ編集委員会

TEL 024-593-0831(代表)  
HP <http://www.fks-wo.thr.mlit.go.jp>

